

# 横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に基づく 令和4年度の実施状況について

1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について ..... 2

**【掲載取組】**

基本方針名	報告書 掲載頁
(1) 基本方針6 市役所の率先行動	30 頁

# 1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について

## (1) 基本方針6 市役所の率先行動 局・統括本部ごとの取組実績等

### 政策局

- 2021(令和3)年度の温室効果ガス排出量は、2013年度比 32.5%減の約 660トンとなりました。
- 2022(令和4)年度のエネルギー消費量は、2013年度比 25.3%減の 13.9TJとなりました。
- 2022(令和4)年度の LED 化率は、男女共同参画センター横浜で天井改修に伴い LED 化をすすめたことなどにより、全体で 47%となりました。なお、LED 化率の対象施設は、本市に照明設備更新等の権限がある、男女共同参画センター3館及び市長公舎です。
- 太陽光発電設備の導入の取組はありません。
- 一般公用車の所有はありません。
- 職員の取組として局内の会議はデータを参照して行うなど、ペーパーレスの取組を行いました。
- 全職員を対象とした環境研修について、年一回以上の受講や、環境に配慮した物品を調達しているか確認するなど「グリーン購入」を推進しました。

<温室効果ガス排出量の状況> (単位:万 t-CO<sub>2</sub>)

基準年度 (2013)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	
	実績	実績	実績	増減率 基準年度比
0.097	0.070	0.063	0.066	▲32.5%

<エネルギー消費量の状況> (単位:TJ)

基準年度 (2013)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	
	実績	実績	実績	実績	増減率 基準年度比
18.7	15.3	13.8	14.1	13.9	▲25.3%

<公共建築物の新築・改修等における取組(LED 等高効率照明の導入状況)>

全灯数 (2022 年度)	LED 等高効率照明の導入割合の推移			
	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
5,622	45%	46%	46%	47%

<再エネの導入拡大に向けた取組(太陽光発電設備の導入状況)>  
設置済施設数(2022 年度)：0 施設

<公用車における取組(一般公用車における次世代自動車等の導入状況)>

一般公用車の 台数 (2022 年度)	次世代自動車等の導入割合の推移			
	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
—	—	—	—	—